

## CONTENTS

### ●新年のご挨拶

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 正副理事長

### ●新年の抱負の言葉

### ●特集

CPTPP 締結後のカナダポークの動向と  
これからの取組み

### ●窓

第50回 丸大大金ハム株式会社  
代表取締役社長 大金 弘武氏 「私の修行時代(1978年から1989年)」

### ●業界をめぐる動き

- ・2018年度の温室効果ガス排出量(速報値)について
- ・令和元年度第58回農林水産祭「実りのフェスティバル」開催
- ・食肉科研(KAKEN)コラム #54

### ●ひろば

第48回 大和食品工業株式会社

### ●海外情報

【中国】豚肉生産量が減少し、輸入量が大幅に増加



特集をちょっと読み



SPECIAL  
EDITION

## 特集

### CPTPP締結後のカナダポークの動向とこれからの取組み

野村 昇司 カナダポーク・インターナショナル日本事務所 日本マーケティングディレクター

日本ではTTP11という呼称が一般的に使用されてきたが正式にはCPTPP (Comprehensive and Progressive Trans-Pacific Partnership)、日本語では「包括的及び先進的な環太平洋パートナーシップ協定」と訳されている。ご存じの通りトランプ大統領による判断で一方的にこの協定から途中でアメリカが離脱したことを受けて食肉の貿易における日加の関係にはいくつかのメリットが生じた。特にビーフに関してはこれまでの38.5%という高額な関税から2018年12月30日より27.5%、2019年4月より26.6%、2033年には9%

まで下がる。

単純に外貨が同じであれば1kgあたり2,000円だった輸入牛肉が220円下がり1,780円で手に入る計算になる。この恩恵を受けたカナダビーフは2019年9月通関実績においてチルドビーフ累計226.3% (前年同月対比)、フローズンビーフ累計166.7%を記録した。

これに対して、カナダからの豚肉の輸入関税は2018年12月30日より4.3%→2.2% (分岐価格に対して11円/Kgのメリット)

続きは定期購読で!

### 定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL : 03-3444-1211 FAX : 03-3441-8287 E-mail : ask@hamukumi.or.jp